

## 平成29年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 3項 1目

第5章 住環境が整備された住みやすいまちづくり

基本施策1 都市計画の推進

施策2 地域の個性を活かした健全なまちづくりを推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 3項:都市計画費 1目:都市計画総務費

事業	266	宅地開発指導事業
担当所属	市街地整備課	

### 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,525千円	2,241千円				1,284千円

### 【事業の概要】

事業の概要	宅地開発指導事務の実施等
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地開発事業を指導することにより、無秩序な宅地開発による環境破壊を防止し、良好な居住環境と安全で快適な都市環境の形成を図ります。</li> <li>・開発許可基準等の見直しにより、生活環境の保全、地域活性化等の地域課題を土地利用の観点から解決し、市民ニーズに応えます。</li> <li>・市街化調整区域の違反建築物について、地域環境の保全、土地利用制限の公平性(法令遵守)等の観点から是正を図ります。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秩序ある宅地開発の中で公共施設等が整備され、良好な都市環境の創出、保全を図る上で大きな役割を果たします。</li> <li>・開発許可基準等の見直しにより、地域課題への対処、地域の活性化に寄与します。</li> <li>・事業者への指導の徹底は、市の事務効率の向上につながります。</li> <li>・市街化調整区域での違反建築物の減少により、地域環境の保全が図られます。</li> </ul>

### 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
4 共済費		
社会保険料	453千円	不当行為防止指導員に係る社会保険料
7 賃金		
不当行為防止指導員賃金	2,719千円	不当行為防止指導員賃金(1人分)
9 旅費		
普通旅費	30千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	300千円	事務用・事業用消耗品費、法規集等追録代、書籍購入費
食糧費	5千円	私有地への立看板無償設置に係る手土産代(2件分)
印刷製本費	16千円	開発許可処理簿(50部)の印刷代
19 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	2千円	登記事務研修会等への参加費(3人分)
計	3,525千円	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	平成29年度計画値
開発許可から完了までの適正な指導・監督の割合	100%
違反宅地・建築物に対する現地確認回数	104回